



血液内科学の無限の魅力

日時 2025年9月26日(金)18:30~19:30

場所 呉医療センター
管理棟4階地域医療研修センター1・2

座長 呉医療センター
中央診断センター一部長・血液内科科長
伊藤 琢生

講師 広島大学原爆放射線医科学研究所
血液・腫瘍内科研究分野 教授
一戸 辰夫 先生



かつて多くが「不治の病」と呼ばれた多くの血液難病は、21世紀になって登場した分子標的薬・抗体医薬品・細胞医薬品などの恩恵により、治療成績の著しい向上を認め、長期生存が可能な疾患となっている。いまや毒性が少ない治療を用いて、治療率が90%を超えている造血器腫瘍も複数存在しており、その代表である慢性骨髄性白血病では、ABL阻害薬の内服治療により、服薬を中止しても再発を来たさず「治癒」が得られる時代となった。本講演では、常に最先端の生命科学の成果を実臨床に取り入れてきた血液内科の魅力について将来の展望を含めて紹介したい。

◆当講演会は、院内外を問わず、医療関係者すべての方を対象とさせていただきます。お気軽にご参加ください。

